

# 境 政 郎

さいかい まさお  
フジサンケイグループの”行列のできる相談役“

## 文 高橋 誠

Text by Mac Takahashi

学校法人慈恵大学広報推進室長  
医療・健康コミュニケーター

フジサンケイグループのシンクタンク、エフシージー総合研究所の境政郎相談役（元フジテレビ常務取締役経営企画特命事項担当）は、慈恵大学病院での闘病記「楽しくなければ闘病じゃない…心臓バイパス手術を克服したテレビマンの



写真左:慈恵大学病院心臓外科儀武路雄医師(右)ほか医療協同スタッフに囲まれる境氏(中央)。  
写真右:著書「【肥後もっこす】かく戦えり(日本工業新聞社刊)」。  
境政郎氏プロフィール:1940年大連生まれ。64年東大卒、フジテレビジョン入社。生活情報番組「リビング11」商品リポーターを9年担当。取締役経営企画室長、常務取締役を経て2005年エフシージー総合研究所社長。16年から相談役。

亡の時に「人」を得るか否かにかかっている。人生だって同様だ」と述懐しました。

電通創業者光永星郎氏の「日本の近代化に貢献したい」という高い志と創業エピソードを描いた著書「肥後もっこす」かく戦えり」では、日本初の医学博士、高木兼寛（海軍軍医総監、麦飯やカレーを奨励し海軍から脚気を駆逐。東京慈恵会医科大学創業者）に脚の大手術で片足切断の危機を救われた後、起業の道を歩んだという独自取材による逸話が紹介されています。

### 3つのライフワークの源泉、飽くなき探究心

他の著書では、『水野成夫の時代 社会運動の闘士がフジサンケイグループを創るまで』は、同グループの源流を詳述しました。

お茶の間での面白い物番組「誕生秘話『テレビショッピング事始め』は、既成概念に風穴をあけ、フジテレビの側面史を彩りました。

境氏の緻密な調査力とセレンディビ

ティ（偶然の素敵な出会い）を大切にする人生観が凝縮した、これら3冊の著書と闘病記。

東京大学落語研究会出身で知的なジョークを愛す境氏には情報と人がスクランブルに交差し、まさにグループ内外の「相談役」として存在感を発揮しています。

フジテレビ経営史の総括、よこすか海軍カレー含む出身地三浦半島の魅力の発信、最後の海軍大將井上成美の功績の伝承、という3つのライフワークを精力的に探求する、東奔西走の毎日です。

回想記」を、情報サイト「日刊SPA!プラス」にて55回連載しました。

連載は、入院の経緯から退院後のリハビリり生活、現代医療の考察まで多岐にわたります。

卓越した医療協同スタッフとの出会いに、「民族や組織、国家の興亡は危急存



### Profile

学校法人慈恵大学広報推進室長。医療・健康コミュニケーター。  
東京生まれ横浜育ち。慶應義塾大学経済学部卒。ミスノ広報宣伝部、リクルート広報企画部、米国SPBC社New Design Conceptor（LA在住12年）、仙生露Executive PR Adviser、富士1ばんゴルフ副支配人/経営企画室長/広報室長を経て、2004年より現職。日米複数企業における広報・マーケティング経験から、難解な医療・健康をわかりやすくメディア・社会に伝えるべく、病院広報担当者間の勉強会「病院広報研究会」を立ち上げ、医療・健康コミュニケーション活動を研究中。趣味はゴルフ（Hdcp9）、ワイン（日本ソムリエ協会ワインエキスパート#58）。

Medicine Health

## 医療・健康分野のスーパーバイオニアたち